

02 食品残渣を原料にした有機汚泥堆肥 (県南環境保全センター株式会社)

○ 県南環境保全センター株式会社は、食品廃棄物等を用いたメタン発酵バイオガス発電施設から排出される発酵残渣を活用し、高品質な有機汚泥肥料を製造。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

- ・ 食品廃棄物
(廃棄食品・食品原料、調理残渣等)
- ・ 旧製品
汚泥肥料：「アースライフ」
肥料登録番号：生第85798号
 - ・ 新製品
汚泥肥料：「B-GET（仮称）」

■ 作物 ■ 保証成分・特徴等

- ・ ながいも
- ・ にんにく
- ・ りんご 等

	N	P	K
アースライフ	2.6	2.8	0.8
B-GET	2.3	2.8	0.7

・ 新製品はバイオガス発電所から発生する発酵残渣を原料とし製造。

■ 取組の経緯・内容・成果（見込み）

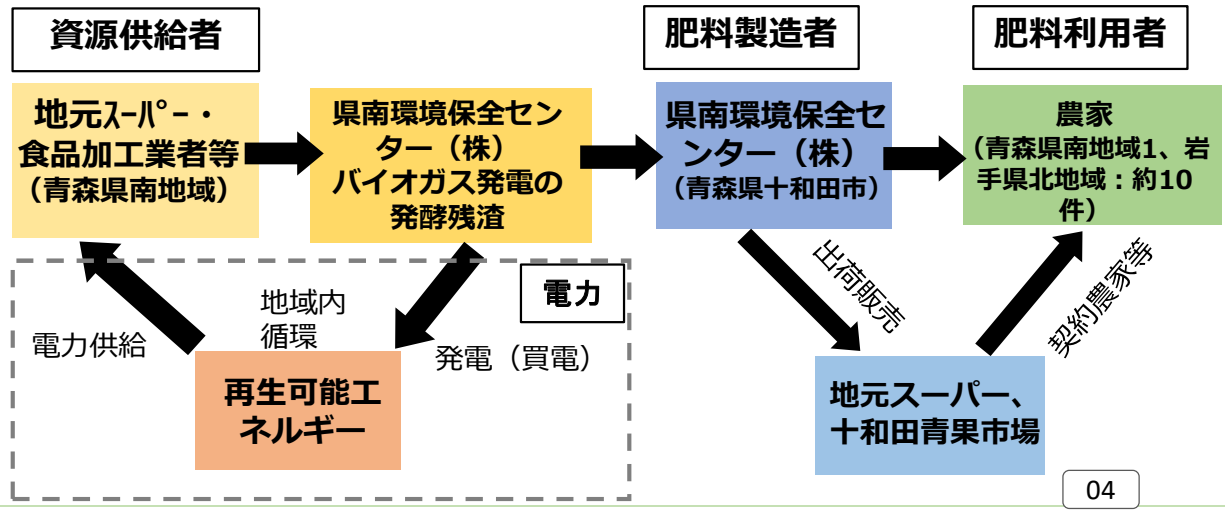
- ### 取組の経緯

 - ・ 微生物の働き（メタン発酵）によって、食品廃棄物からバイオガスを発生させ、再生可能エネルギーとして食品廃棄物の有効利用を追求。さらなる有効活用として発酵汚泥を肥料化して活用。
- ### 取組の内容

 - ・ 発酵汚泥の利用は一部に留まり、大半は廃棄処分している。
 - ・ このため、発酵汚泥を原料とする高品質な有機汚泥肥料を製造し、密閉縦型コンポストを活用し新製品を製造予定。食品残渣の回収先である地元スーパーや青果市場を通じて耕種農家の利用を拡大を図る。
- ### 成果（見込み）

 - ・ 旧製品アースライフの利用先からの聞き取りでは生育や収量は慣行栽培と遜色なし。新たな汚泥肥料を供給する事により、化学肥料利用量の削減が期待される。

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・ 散布体制の検討
 - ・ 需要期に合わせた安定した供給及び保管体制の確立
 - ・ 近隣農家への実証情報発信等により利用拡大を図っている
- 汚泥発酵肥料
アースライフ
- アースライフ製造
- 牧草地での散布実証